



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

ロータリーを高めよ
思いを尽くし 熱意を尽くし

HONOR ROTARY
WITH FAITH AND ENTHUSIASM



世界理解月間
会員増強拡大月間

1991. 2. 22. (金) 第163回例会

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「我等の生業」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 点 鐘

出席 13名
欠席 4名
16.4%

PolioPlus



●次回卓話予定者

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒 880-02 佐土原町大字下田島9883番地1
TEL 0985-73-0015

会 長 佐 野 保
副 会 長 神宮寺 利 夫
幹 事 鈴木 正 敏
会 計 浜 田 松 太 郎
会報責任者 垂 水 敏 雄

第162回例会記録

(平成3.2.15)

会長より 佐野 保

本日は当町の環境諸問題について学習していただきたく考え、町環境課長中武四郎氏をお招きしました。課長どうぞよろしくお願ひします。ポール・ハリス「ロータリーへの私の道」の中に「ロータリーのなかにあるもの、それは善行だけではない。善行というのは、その下にかくされた何ものかが外に姿を現わしたに過ぎない。目に見えない電気が工業の機械を動かし、空気が私たちの生命を支えてくれるように、ロータリーの沢山の善行のかけにも、目に見えない力が働いている。それは善意の力であり、その善意の力によってロータリーは存在している。友情は相手にとって福音となる。」とあります。

「最高の栄誉とは、落下したことがないというのではなく、落下してもその都度はい上がるという点にある。」オリバー・ゴールドスミス 幹事報告 鈴木正敏

3月24日西都市で開催されるIMK、当クラブは全員登録で送金をしておきました。

特別ゲスト卓話 (要旨)

佐土原町環境課長 中武四郎

佐土原町の平成元年度のゴミ処理状況は、戸数9,543戸、人口31,000人で、8,176t(燃える物5,240t・不燃物2,936t)であった。ゴミ処理に要した経費は9千4百7拾2万5千円で、1t当り11,586円、町民1人当り3,055円である。ゴミ処理はすべて町直営方式で、町内370箇所に集められたゴミのうち、燃える物は週2回、不燃物は月2回収集している。毎年6月に「環境美化の日」を設定し、殺虫剤の散布、道路・公共施設の空缶や空びん拾いを住民の協力を得て実施している。廃品再生運動としては、婦協・生活学校が主体となってアルミ缶・鉄缶の回収を計画している。

会員3分間スピーチ (要旨) 山脇 忍

廃棄物の問題が重視されるようになったが、医療廃棄物も同様である。(注射針の処理など) 病気は早期診断と早期治療が重要であることはいうまでもないが、的確な診断をするのがむずかしい。診断が正しければ治療はどこでもできる。男子は女子に比して、なかなか医師に診てもらいたがらない。生来臆病で診断の結果を恐れているからであろうか。「低温火傷」は時間が長くなつと、治療に半年要する場合もある。

※ 2月受祝会員のハッピー・ボイス

誕生を祝って頂いて有難うございます。満71歳になりますが、余生を健やかに過ごしたいものと思います。重ねて結婚記念品を頂き有難うございました。満46年となりますが、これからも夫婦共々健康に注意を払い、ロータリーの高揚に努めたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。 濱田 松太郎

誕生の祝い有難うございました。一層健康管理につとめたいと思います。 佐野 保

結婚の記念品をいただき本当にありがとうございます。今年で満19年を迎えました。今までは山あり谷ありの人生でしたが、今後は平穩無事で生活したいと思います。 齊藤 数馬

◎上記の方から多額のハッピーをいただきましたので、心から御礼を申し上げます。

第162回例会 2月15日(金)

特別ゲスト

佐土原町環境課長 中武四郎氏

ビジター

宮崎北RC 岡本 英敬氏

西都RC 宇治野 稔氏・尾崎 公男氏

出席状況

会員数	17名
ホーム欠席者数	5名
ホーム出席者数	12名
ホーム出席率	70.59%
メークアップ者数	0名
欠席者名	池田・正岡・藤堂 井下・今村